校区安全マップ

高槻市立第三中学校

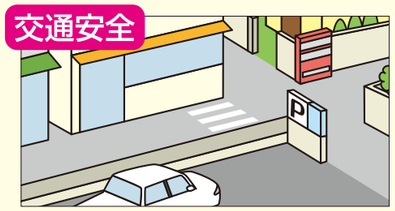
高槻市
はにたん

校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

どんな危険があるのかな？

交通安全



例えば…
- ブロック塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめると… **「飛び出し」が発生しやすい場所**

防犯

例えば…
- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると… **誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所**

防災

例えば…
- 古びていたり、高さのあるブロック塀の側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側

} 地震

- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

} 大雨

まとめると… **地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所**

考えてみよう！～中学生のみなさんへ～

避難所の様子を見てみよう（にげつきあをしートP.36）

避難所は、災害発生時に自宅で生活できなくなった被災者が一定期間過ごすための場所です。避難所での生活は普段の生活とは大きく異なり、さまざまな制限を受け入れて生活しなくてはなりません。そのため、ルールを守り、役割分担をして助け合うことが大切です。避難所生活の様子について考えてみましょう。

Q1. あなたの避難所はどこですか。

Q2. 災害発生時、避難所への避難が必要なのはどのような状況のときでしょうか。

Q3. 普段の生活と避難所での生活を比べてみましょう。

	普段の生活	避難所での生活
食　事		
睡　眠		
衛生面		

（衛生面…トイレ、お風呂、ごミの処理など）

自分の安全を守る方法を身に付けよう！

どうすれば安全に登校（生活）できるかな？

交通安全

歩いているときだけではなく、自転車に乗っているときも

[　　] [　　] [　　]

を忘れないために、どういう場面で自分の行動が危険なものとなるのか、日頃から考えておこう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、交通ルールを守りましょう。

防犯

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

[　　]

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら…

①すぐに [　　]

②大きな声で [　　]

③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

防災

- 地震が起こったら

[　　] [　　] [　　]

場所に身を寄せる

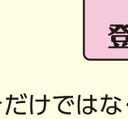
- 大雨が降ったら

山や崖、川や水路には [　　]

答えはこちらから

ヒーフテイ株ツツイアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

こども
見守り中

② 自分の校区を確認しよう

第三中学校

1 交通安全 防犯

子どもたちがよく遊ぶ公園であるが、不審者情報が寄せられることがある。また、道路を挟んで公園が並んでいるため交通安全上注意が必要である。

2 交通安全

自転車、車の交通量が多い交差点。歩道の幅もせまいので注意が必要。

3 交通安全

信号のない横断歩道。バス通りでもあり車の交通量も多い。

4 防犯

木が茂っており、周囲から中が見えにくい。

5 交通安全

信号がない歩道。車の交通量も多い。

6 交通安全 防犯 防災

自転車やバイクの交通量が多く、注意が必要。アーケードは夜の人通りが少ない。古い建物もあり災害時には注意が必要。

7 交通安全

自転車の通行が多い交差点であり、注意が必要。

8 交通安全

見通しがよくないので通行時には広がらないなど注意が必要。

9 交通安全

自転車、バイクの交通量が多い。
左右の安全確認が必要。

10 交通安全

四方向からの歩行者、自転車、車の往来あり。見通し悪く、過去に事故もあり。

11 交通安全

北から南への一方通行道路。スピードが出ている車が多く、道もずれており、ミラーも見えにくい。

12 交通安全

南向きに横断歩道がなく、注意が必要。市バスも通る。

13 交通安全

車の運転手の視線が先の府道に行きがちで、横断歩道を渡る歩行者に気づきにくく危険。

14 交通安全

芝生町１丁目方向からの道（高架下）と、交差点からの道が合流する地点の見通しが悪い。

15 防災

路上に水たまりができる程度の降雨があると排水が滞り、歩道橋上に水たまりができる。

16 交通安全

登校時間帯に歩道上に路上駐車がある。

17 交通安全

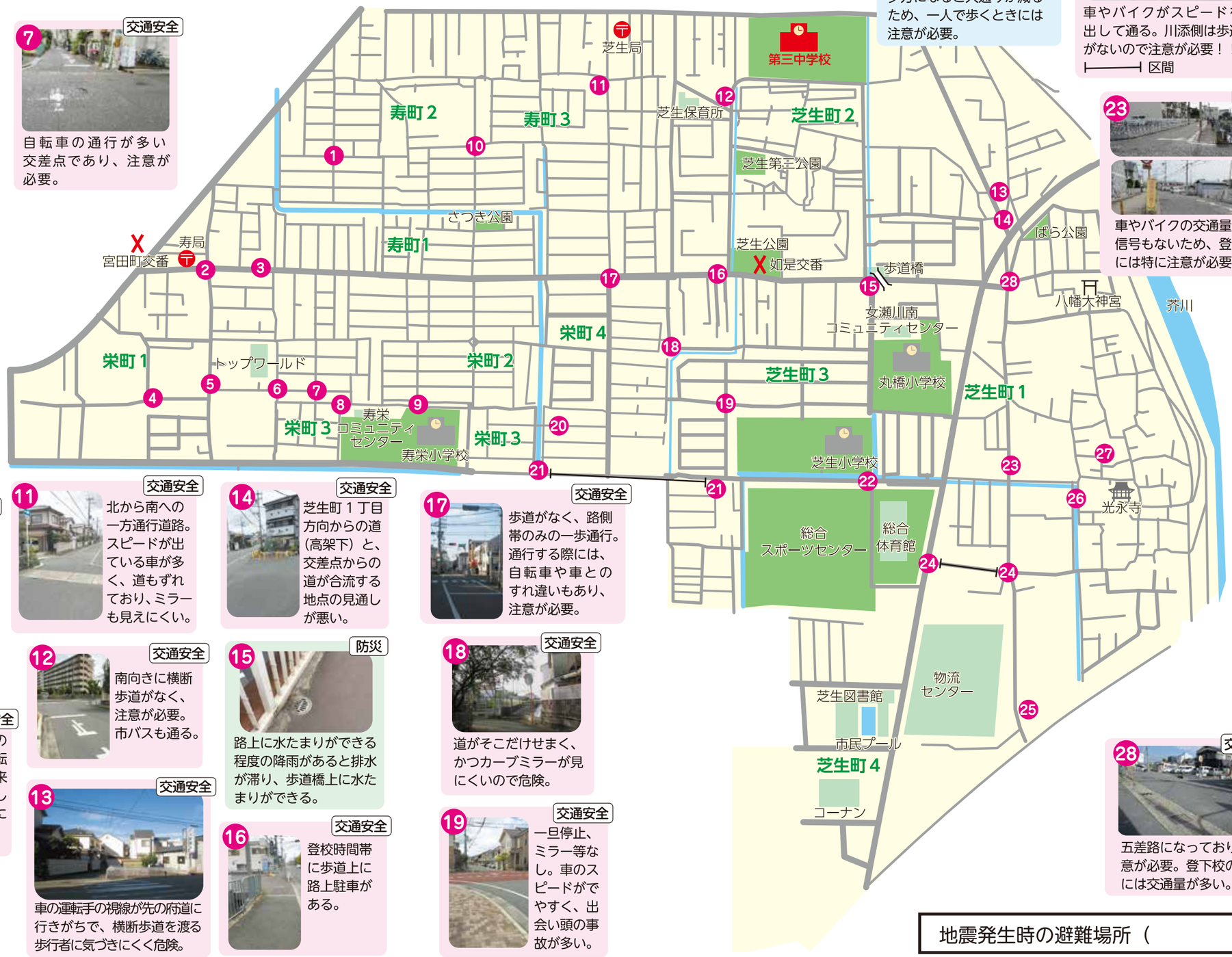
歩道がなく、路側帯のみの一歩通行。通行する際には、自転車や車とのすれ違いもあり、注意が必要。

18 交通安全

道がそこだけせまく、かつカーブミラーが見にくいので危険。

19 交通安全

一旦停止、ミラー等なし。車のスピードがでやすく、出会い頭の事故が多い。



20 防犯

夕方になると人通りが減るため、一人で歩くときには注意が必要。

21 交通安全

車やバイクがスピードを出して通る。川添側は歩道がないので注意が必要！！
├──┤ 区間

22 交通安全

登下校時には、信号の確認、渡る際には左右を確認する。

23 交通安全

車やバイクの交通量が多い。信号もないため、登下校時には特に注意が必要。

24 交通安全

歩道がなく車の交通量が多いため、注意が必要。
├──┤ 区間

25 防犯

人通りが少なく、一人で歩くときには注意が必要。

26 防災

水路の水かさが、天候や時期によって変わる。

27 防犯

細い路地がたくさんある。街灯のない道もある。

28 交通安全

五差路になっており、注意が必要。登下校の時間には交通量が多い。

地震発生時の避難場所（　　）

✕	交番
〒	郵便局

令和６年３月発行